

様式第2号（第3条、第6条、第7条及び第8条関係）

事業計画書—(実績書)—

令和8年3月31日

団体名 一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社綾部地域本部

事業の目的 (何のために行う事業なのか など、事業の趣旨や目的を記 入してください。)	1. 京都府北部連携による規模的メリットを活かし、観光による交流人口拡大といった視点に止まらず、地域が発展する、地域の方の誉れとなるような「地域一体型」の観光地域づくりを進める。 2. 前項を受け、綾部独自の文化、歴史、食、懐かしい日本の原風景等、当地にしかない強みを活かした各種イベントを主催・共催事業として実施すると共に、その情報発信を通して綾部のブランディング強化、地域の活性化、加えて、健全な社会づくりを達成する。
事業の名称	観光及び文化事業
事業費 (市補助金)	7,288,174円 (4,035,000円)
補助金の使途 (団体活動のどんな事業経費 に補助金が充当されるか記入 してください。)	① 主催事業、共済事業の費用 ② 広告宣伝事業費 ③ 会議費、旅費交通費、賃金 ④ 事務費等
事業実施期日	令和7年4月1日～令和8年3月31日
事業実施場所	市内一円・市外
事業の概要 (事業の実施方法、内容につ いて記入してください。)	【観光振興事業戦略】 ◇主催及び後援・協賛団体との連携を図り、綾部の強みを活かした観光コンテンツの造成による地域観光と文化事業を行い、綾部のブランディングを強化した。 ◇海・森の京都観光事業の推進を強化するため、北部地域全体の連携を強め、来訪者の圏内周遊を促した。 【観光プロモーションの充実】 ◇「花や自然にあふれる町、ものづくりの町、健康長寿の町」等、多様な視点から綾部ブランドを発信した。 ◇SNS等、デジタル媒体と紙媒体を効果的に運用すると共に各種商談会、企業向への提案活動などを行った。 ◇地元特産品の開発とブラッシュアップを継続して行うことで綾部ブランド力を高め、綾部市における観光関連産業の事業経済性を確立に努めた。

補助金の効果（成果） （計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。）	◇各種イベントの主催、共催事業に取り組むことや、観光情報の発信を行うことにより、地域の観光振興を図ると共に地域の方々に“ふるさと綾部”についての誉れを高めることができた。 ◇海、森の京都DMOとの連携を行うことにより、京都府北部地域全体の観光事業へのシナジー効果を発揮に努めた。 ◇人口交流の拡大により綾部市が掲げる移住定住政策に貢献すると思われる。その結果、規模の経済確保に貢献した。
--	--

収支計算書

令和8年3月31日

団体名 一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社綾部地域本部

（単位：円）

収入の部	区 分	予算額	収入済額	明 細
	市補助金	4,035,000	4,035,000	団体事業補助金
	会費	2,600,000	2,685,900	正会員・賛助会員
	繰入金	2,000,000	548,390	収益事業会計より
	雑収入	1,000	18,884	預貯金利息等
	合 計	8,636,000	7,288,174	
支出の部	区 分	予算額	支出済額	明 細
	給与手当	6,133,000	3,779,106	職員6人分
	支払報酬	60,000	60,000	春、秋ハイキングお礼
	交際費	20,000	51,279	慶弔費
	旅費・交通費	200,000	530,312	市外事業への参加旅費
	消耗品費	100,000	155,908	事務用消耗品
	修繕費	5,000	46,560	事務機器等修繕
	燃料費	100,000	43,744	ガソリン代
	通信運搬費	50,000	164,465	電話・郵便料
	会議費	130,000	148,581	総会・役員会
	広告料	250,000	466,301	イベント広告費
	保険料	50,000	57,600	公用車
	手数料	30,000	125,280	事務用品費
	委託費	200,000	758,659	宣伝物の製作配布
	支払負担金	1,100,000	682,300	各種イベント協賛
	賃借料	180,000	197,739	コピー機、電話機
	租税公課	20,000	20,340	軽自動車税ほか
	予備費	8,000	0	その他予備
	合 計	8,636,000	7,288,174	
	差 引	0	0	